

2022 年某日
作成者：すすす

技術士 2 次試験受験体験記（上下水道部門 科目 下水道）

1. はじめに

自らの備忘録も兼ねて、今後受験される方の参考になればと思い作成しました。体験記（この資料）、口頭試験復元を提供致します。

2. 受験者の詳細

- 年齢 30 代前半
- 水処理プラントメーカーの技術部門所属（現在は異動して新規事業企画に従事）

3. 受験の動機

- 会社から勧められたため
- 尊敬する先輩社員のほぼ全員が技術士を取得していたため

4. 受験にあたって参考にした資料

筆記試験

- 書籍：CE ネットワークの「技術士試験 上下水道部門 傾向と対策」この 1 冊だけ買えば事足ります。誤記脱字が目立ちますが、解答例が多く非常に参考になります。
- ネット情報：国交省下水道部 HP 特にガイドライン・マニュアル類は必読です。ただし、全種類を読む必要はないと思います。私にはそんな根性はありませんでした。下水道の試験は、「計画・管きよ」もしくは「処理場」に分類されます。私の得意分野は「処理場」なので、その関連のガイドラインを中心に読み込みました。あとは処理場に関連しそうな「計画」のガイドラインを読み込みました。

口頭試験

- ネット情報：SUKIYAKI 塾 解説ページが非常に丁寧であり、想定 Q&A を作成するうえで非常に参考になりました。このような素晴らしい情報を提供してくださった関係者の皆さまには感謝申し上げます。
- ネット情報：30 代技術士の成長記録 左記のキーワードでググれば見つけられると思います。口頭試験のやり取りのページは参考になります。そのほか、出願～合格に至るまで詳細な体験記を書いているので、お勧めです。
- ネット情報：人生に好奇心を！ これも左記のキーワードでググれば見つけられると思います。想定問題を作成するうえで参考になります。
- 書籍：技術士第二次試験「口頭試験」受験必修ガイド 第 6 版 想定問題集が豊富で助

かりました。あと、口頭試験を意識した実務経験証明書の書き方も載っています。正直、実務経験証明書は結構適当に書いていました。この本を読んだときはすでに時遅しで、不安感が増していきました。

5. 受験経歴

- 2019 年、初受験でした。緊張しすぎて、選択科目Ⅲの問題文を読み間違え、頓珍漢な回答をしてしまい、B 判定（他は A 判定）で不合格。
- 2020 年、再チャレンジ。本年も選択科目Ⅲの問題文を読み間違えて、頓珍漢な回答をしてしまう。同じく B 判定（他は A 判定）で不合格。なお、この年の 4 月に異動し上下水道の部門から外れてしまったため、業務を通じて知識をつけることが難しくなっていました（むしろどんどん知識が抜けていきました）。
- 2021 年、自分の弱点が選択科目Ⅲであることに（ようやく）気づき、集中的に対策。無事筆記合格。そのまま口頭も乗り切れました。

6. 反省点

- 完全に独力で勉強していたゆえか、自分の弱点（問題文を読み解く力に欠けている点）に気づかず、やみくもに練習をこなしていた点。今思えばもう少し効率よく勉強できていたのではないかという気がします。

以上